(5)

2 長谷川主任

(10/9/46)
(10.5.41/12)

(25)

1944年2月「スマラン」抑留所ガ慰安所設置

(問) 「スマラン」慰安所ノ件ニ関シ知ルトコロヲ述ベヨ

「余ハ「スマラン」着任直後「バタビア」ノ第一所ノ慰安婦ノ慰安所ノ閉鎖ニ「ボゴール」ノ「ランタパリス」ヘ輸送セヨトノ命ヲ受ケタリ。余ハ之ガ件ニ付上官ニ吉田少佐ナリキ。

(問) 本命令ハ如何ニ実施セラレタルヤ?

「婦人ノ慰安所ノ閉鎖ニ付テハ余ハ第二警備隊池田大佐ニ連絡ヲトリタリ。
当時「スマラン」ノ日本人間ニハ慰安所ハ警備隊附属ノ一般民間監督下ニアルコトハ既知ノ事実ニシテ、池田ハ「スマラン」地区司令官ノ責任ナルコトヲ以テ余ハ池田ニ面会セリ。余ハ池田ニ対シ本命令ノ停止ヲ慰安婦ノ所有者「キャンプ」ノ抑留ノ為慰安所ヘノ立入許ス様ニ交渉ヲ得タリ。
正式閉鎖ノ日附ハ忘レタルモ、之ハ終戦ヲ4月位ノコトニシテ慰安所ハ閉鎖サレアリタリ。此ノ際、池田ハ代ニ代リ本慰安所ヲ設置サレタル慰安所ニテ責任ガ強調セラルルコトニ対シ帰ノ進捗ノ為ニ是ニ応ジタリ。且ツ責任ヲ感ジアレモハ如キ様ナリキ。ソレノミナラズ慰安所ニ行キ帰ヲ望ム者ニ対シ、「キャンプ」ノ帰ルヲ欲スルヤ否ヤニ関シ問ヒタルニ約50名ノ中一部ハ「帰リタシ」一部ハ「帰リタクナシ」ト答ヘタリ。此ノ残留ハ許サレザルヲ以テ約一週後余ガ指揮シテ「ボイテンゾルグ」地区「ランタパリス」ニ輸送セリ。

(問) 責任者ハ誰ナリト思料スルヤ?

能崎少将
兵站ハ第3叶使ノ監督下ニアリタリ。此ノ種人ノ如何ナル点ニ関シ何ガ
関与シタリヤハ知ラズ

池田大佐:
能崎少将ノ幕僚ノ一人トシテ使ハ慰安所関係ノ責任者ナリ。ナルモ使ハ兵站ガ主任者ナリシト思フ。開設叶使ガ居ルヤ否ヤハ知ラズ。
東京ヨリ帰ル後、開設ニ際シ此ノ間使ニ立チ慰安所ノ監督ノ行ハレタル時機、最先任者タル筈ナリ。

河村少佐:
能崎ノ副官トシテ知リヲルル筈、但シ(開戦)ノ時ハ余ハ知ラズ。

石田大尉:
兵站ノ一将校、故ニ直接関係ハ無カリシモ具体的事実ニ知ラズ。

松原:
石田ノ中尉 押上 — [illegible] (examination)

宮野長官
当時抑留所ノ管理ヲ引継ギ許可サレタル抑留所ヲ出セル筈、但シ彼ガ慰安婦ノ使ノ目的ニ利用サルルヤ否ヤハ知ラズ

[illegible]
関係ノ[illegible]

56

(86)

319